

□ ■ プランター菜園のい・ろ・は ■ □

プランター菜園のはじめかた

子供と一緒に楽しく育てよう！

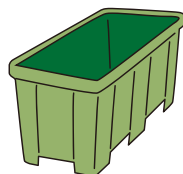
家族みんなで夏の野菜を育てて食卓を彩りましょう。

ナス・キュウリ・トマト



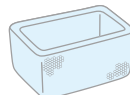
Q. どんなプランターを使うの？

A. トマト、キュウリ、ナスなどを栽培するときは、大きめのプランターを使おう。発泡スチロールの容器もいろいろ！
(p14～21 参照)



深さ 30 cm以上、容量 25L 以上のものがおすすめです

家庭にあるいろんな容器が使えます。必ず底に穴をあけましょう。



Q. プランターにはどんな土を使うの？

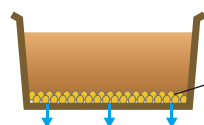
A. 化学肥料が入っていない土がホームセンターで売っているよ。まずはそれで始めてみよう。慣れてきたら、生ごみを使って土をリサイクルしてみてね。(p26 参照)

※インターネットでは「ポット用EM有機培土」(EM研究所)、「有機の土」(サカタのタネ)などが買えます。



Q. 土はどうやって詰めるの？

A. 水はけが大事だから、下に鹿沼土か砂利を入れて水が抜けるようにしてね。土は下の方はふんわりと、上の方は押さえながら詰めるといいわよ。(p16～17 参照)



鹿沼土か砂利

下から水が抜けるようにします



Q. 苗はいつ頃植えるの？

A. 霜の心配がなくなったら(ツツジの咲く頃) 苗を植えよう。

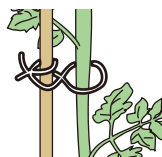


Q. そのほかにアドバイスは？

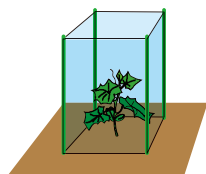
A. しき草の使い方や春先の保温方法、誘引の仕方などを覚えておいてね。



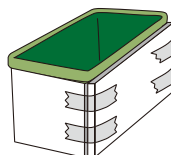
しき草で乾燥防止。でも春先は土を温めるために薄くして、夏に向けてだんだん厚くしていきましょう。



誘引は図のように八の字に結びます。



気温が低い春先は、短い支柱を苗の周りに立てて、透明のビニール袋の底を切っておくかぶせたり、ラップで囲うと保温効果があります。



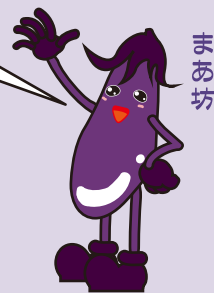
プランターを発泡スチロール板で囲って保温・遮熱をしてあげるとよいでしょう。



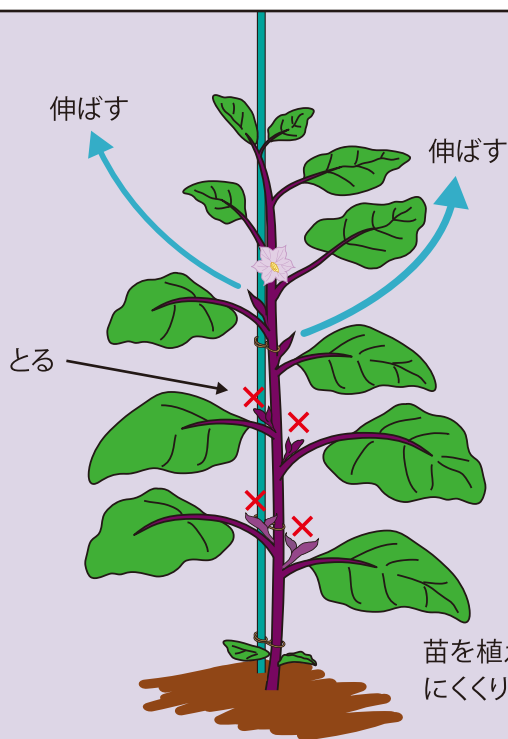


□ ■ ナスを育てよう ■ □

ぼくはインドの東の方で生まれたんだ。強い光と高温が好きなんだけど、乾燥には弱いから、花が咲きだしたら水と養分を切らさないようにしてね。花が咲いてから20～25日程度のつやのある若い実がおいしいよ。



まあ坊



苗を植えたら支柱にくくりつけてね。

一番目の花の下の方のわき芽2本を伸ばして、3本仕立て（三兄弟）にしてね。それよりも下のわき芽はすべてとってね。



どうしてわき芽をとるの？

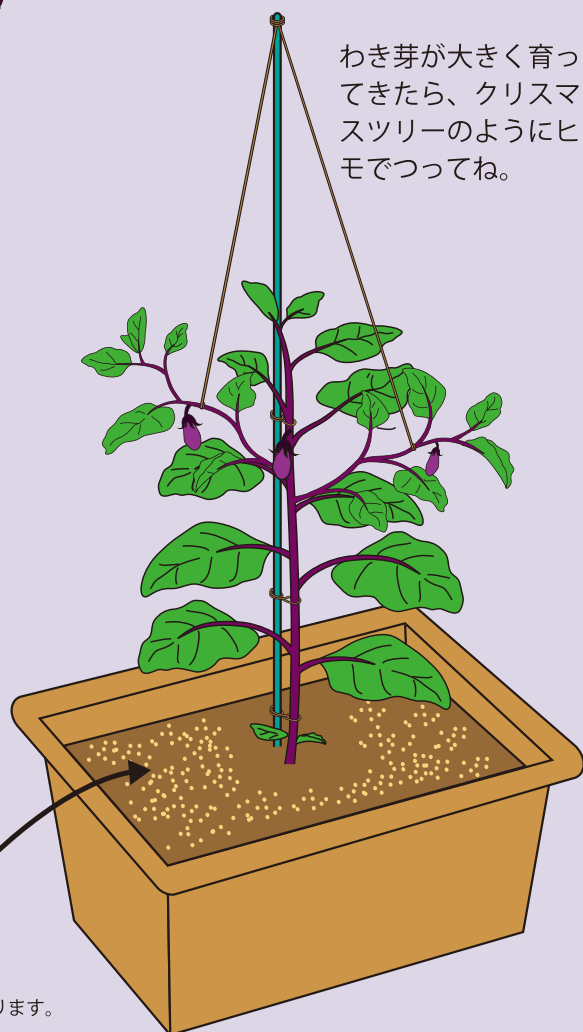
わき芽を取ることで三兄弟に栄養がたくさん行くようになって大きく生長できるんだよ。



実のヘタの下部分が白くなってるけど、どうして？



それは、夜のうちに実が大きくなった証拠だよ。日が当たると紫色になるんだ。



わき芽が大きく育ってきたら、クリスマスツリーのようにヒモでつってね。

実がふくらみだしたら、1週間に1回ボカシ肥をあげてね。

米のとぎ汁をかん水に使うと、養分の補給になります。

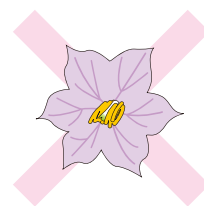
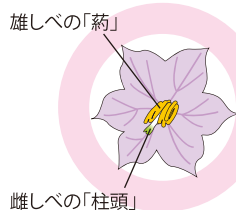


ワンポイントアドバイス

実を小さめで収穫すると、樹の負担が少なくなり、長く収穫できるよ。
花の雄しべ（黄色い部分）よりも雌しべ（真ん中の白い部分）が短くなった花が増えだしたら養分不足の合図だよ。

●長花柱花（正常）

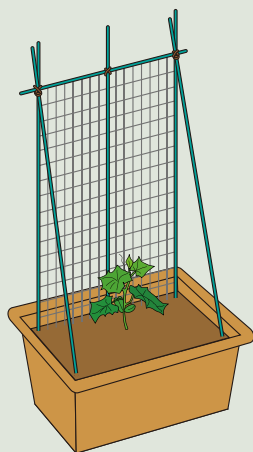
●短花柱花



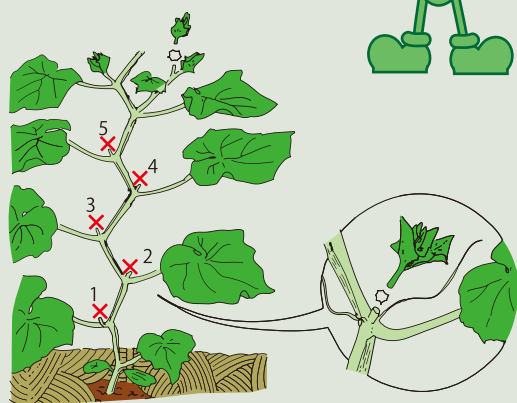
雌しべの「柱頭」

□ ■ キュウリを育てよう ■ □

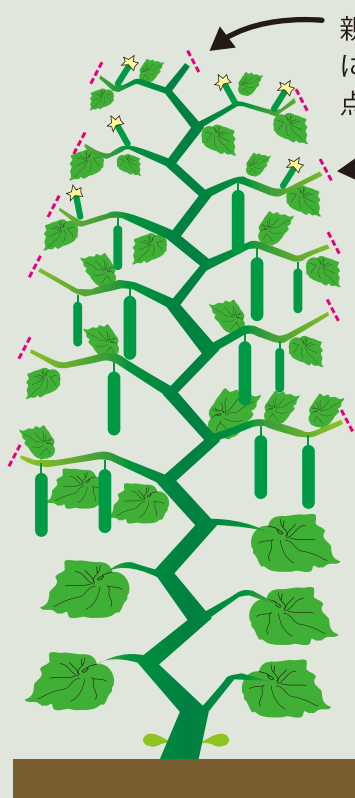
ぼくはインド西北部生まれだよ。涼しい気候が好きなんだけど、霜には弱いんだ。乾燥に弱いから実が大きくなりだしたら水を切らさないようにしてね。花が咲いたら7日ほど（15～20 cm）で食べごろになるよ。



支柱は風で倒れないようにしっかり立ててね。ぼくはヒゲのようなツルを伸ばして支柱やネットにからみつくだよ。



下から5節までの子づるや雌花はすべてとってね。



親づるが支柱の高さになったら先（成長点）を摘心してね。

下から5節目よりも上にでる子づるは2枚目の葉っぱの先で摘心してね。

実が大きくなりはじめたら2週間に1回ボカシ肥をあげてね。

米のとぎ汁をかん水に使うと、養分の補給になります。

摘心ってなに？

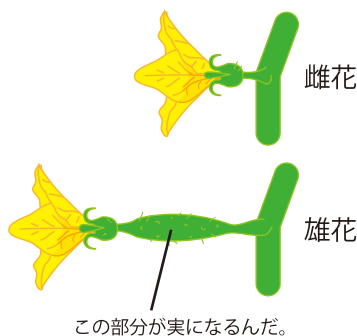


摘心はね、芽の先端（成長点）をつみとることだよ。摘心すると別の場所から芽が出やすくなるんだ。



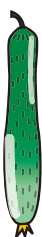
花が2種類あるみたいだけど、どう違うの？

雄花と雌花があるんだ。雌花をよく見ると小さなキュウリが付いてるでしょ。これが大きくなって実になるんだよ。



ワンポイントアドバイス

「先細り果」は養分不足、乾燥や日照不足でなりやすく、「くびれ果」は老化や病気などによってなりやすいんだよ。



健全



先細り果

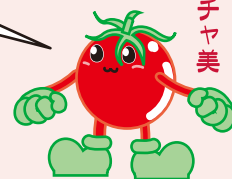


くびれ果



□ ■ トマトを育てよう ■ □

わたしはアンデスの高原で生まれたの。だから強い光が好きで、夜が涼しくて乾燥した気候が大好きなのよ。蒸し暑いのは苦手だわ。
花が咲いてから 40 ~ 45 日で食べごろになるけど、真っ赤になるまで待ってから食べるともっとおいしいわよ。



1 番目の花が正面に向くように植えると、トマトの実がいつも正面にくるわよ。
植えるときにはななめに植えてね！

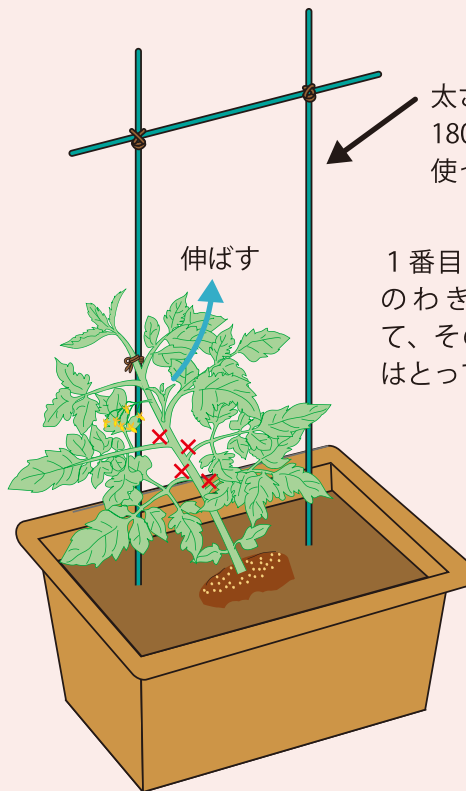
どうしてななめに植えるの？



ななめに植えると、茎からも根が出て、水や養分をたくさん吸えるようになるのよ。元気モリモリ！



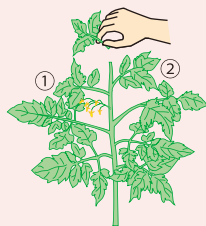
太さ 8mm、長さ 180cm の支柱を使って組んでね。



1 番目の花のすぐ下のわき芽を伸ばして、その他のわき芽はとってね。

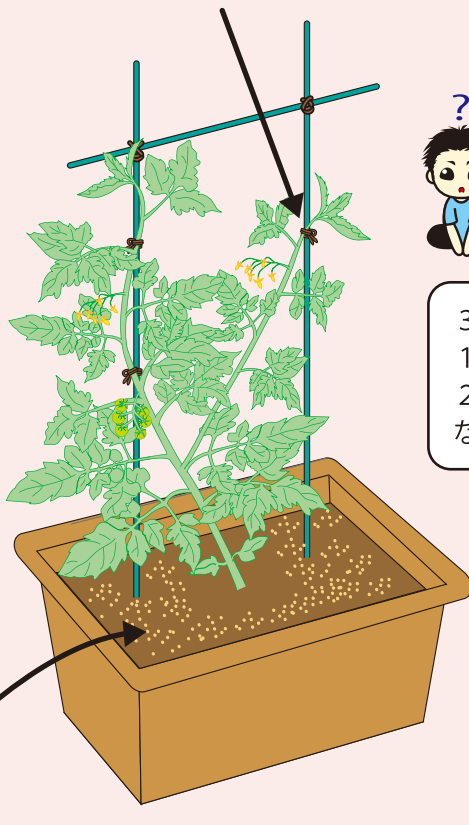


わき芽は手でとりましょう。空気が乾いている晴れた日の朝にします。



伸ばしたわき芽は反対側の支柱に結んでね。

支柱の先まで伸びたら一番上の花より先の葉 2 枚を残して摘心しましょう。

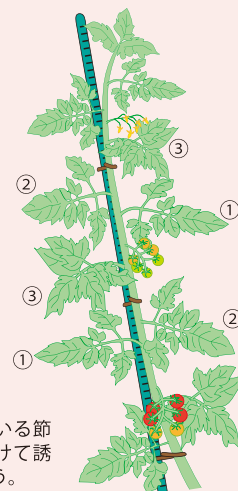


実が膨らみだしたら 2 週間に 1 回ボカシ肥をあげてね。ただし、やりすぎはダメよ。



トマトの実はどこにつくの？

3 葉ごとにつくのよ。
1、2、3、実、1、2、3、実のリズムになっているのよ。



実のついている節の上下を避けて誘引しましょう。



ワンポイントアドバイス

葉っぱがでこぼこして内側に巻き込むような時は、養分が多すぎるサイン。追肥はせず、新しいわき芽を伸ばしてあげましょう。

